

02 →ここに注目！

南極で概念を問い直す

—南極観測70年、観測同行教師による
南極授業と社会科の可能性— 南迫 勝彦

社会科



C
O
N
T
E
N
T
S

04	実践ファイル～		
	小学校 5年	社会問題の背景を構造的に 捉える学習展開	川向 雄大
	中学校 歴史	生徒主体の社会科学習の追究	皆川 幸純
08	教科書深掘りバックヤード		
		『中学社会 歴史的分野』	宇都宮 正紀
10	地域の歩き方 vol.19		
		地名から探す地域の歴史	鈴木 雄介
12	ようこそ！ 歴史史料の世界へ vol.43		
		マッチ売りと貧困	指 昭博
14	現代社会ウォッチング vol.29		
		平等権はどう変わるのか —旧警備法違憲判決から考える—	松本 哲治
16	連載 宗賢先生の教科書活用術		
		見開き、全部使うの？	宗賢 直樹
17	連載 梶谷先生の教科書のネタ		
		導入ページ「写真で見る○○」は 教材の宝庫	梶谷 真弘
18	授業にプラス！ 身近な SDGs		
		郷土愛を育てる ふるさと検定・選手権	浅井 厚視



日文の Web サイト

日文 🔍



日文公式
Instagram



日文公式
You Tube
チャンネル



※本冊子掲載二次元コードのリンク先コンテンツは予告なく変更または削除する場合があります。
本資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則り、配布を許可されているものです。



心が動く、その先へ。

日本文教出版

南極で概念を問い直す

—南極観測70年、観測同行教師による南極授業と社会科の可能性—

●広島県立広島観智学園中学校・高等学校 南迫 勝彦

1 なぜ教師が南極へ？

きっかけは、勤務校の生徒たちでした。私が勤める広島県立広島観智学園は、瀬戸内海の離島・大崎上島にある全寮制の中高一貫校です。コアカリキュラムである「未来創造科」では、「Well-being（持続的な幸せ）」「Environment（環境）」「Peace（平和）」という三つの概念を軸に3年間かけて探究します。生徒たちが目を輝かせて主体的に物事の真理を問い続ける姿を見るうち、「私自身も、一人の学習者として探究し続けたい」という想いが芽生えました。

そんな折に出会ったのが「教員南極派遣プログラム」です。「極地という環境において、人は何にWell-beingを感じるのか」「国境のない南極に、Peaceはどう存在するのか」、生徒とともに深めてきた概念を実際に極地に立って問い直したいと考え、応募を決意しました。幸運なことに、第65次南極地域観測隊の同行者として選出していただき、私の探究の旅が始まりました。

2 いざ南極へ！「宇宙より遠い場所」のリアル

昭和基地は日本から約14,000km。宇宙には1日でたどり着けるのに、南極にはたどり着けないことから「宇宙よりも遠い場所」と呼ばれます。

2023（令和5）年11月から南極観測船しらせに乗船し、南極へ向かいました。航海中、「吠える四十度、狂う五十度、叫ぶ六十度」と呼ばれる海域で荒波の洗礼を受けながらも、船上でクジラの群れやオーロラに出会いました。南極地域にたどり着いてからも、驚きの連続でした。スカルプスネスに広がるアデリーペンギンのルッカリー（営巣地）、ランドボックスヘッタの氷河と岩石が織りなすグラデーション、北ノ浦でのショウワギス釣り、雪鳥沢

に生息する地衣類など、どれも教科書の写真や映像では決して伝わらない迫力がありました。



▲ ショウワギス釣り



▲ 昭和基地付近で休むペンギン

観測隊には、研究者、気象庁職員、医師、調理師、建設会社のエンジニア、報道関係者等、実に多様なバックグラウンドをもつ人々が集います。高度な専門性をもちながら、極地ではそれぞれのMission達成のために互いに補い合います。困難な状況でも仲間のために時間と労力を惜しまず尽力する隊員の姿を見て、何度も心が震えました。こうした経験をまとめ、南極授業の準備を進めました。



成のために互いに補い合います。困難な状況でも仲間のために時間と労力を惜しまず尽力する隊員の姿を見て、何度も心が震えました。こうした経験をまとめ、南極授業の準備を進めました。

◀ 海水の下に生きる魚類の調査



▲ 職種を超えてコンクリートを協力してつくる

3 南極授業

2024年1月30日、昭和基地と勤務校をつないで南極授業を行いました。テーマは「平和な社会づくりの実現に向けて～極地と広島から考える Well-being～」。派遣決定後から南極出発まで、生徒たちとともに南極の地理や歴史を調べ、探検家・白瀬轟の生き方から「真理の探究」を考え、弁護士を招いて南極条約を分析するなど、多面的・多角的な観点で事前授業を準備しました。

南極授業当日は、建築・土木の現場監督から極地での工事の実態を、研究観測隊員から南極観測の意義をそれぞれ話していただいた後、生徒たちが地域の児童に向けて実施した南極ワークショップ（白瀬轟の紙芝居、南極の氷を使ったフォトフレーム制作など）の実践報告も行ってもらいました。授業後の生徒のふり返りには、「極地でも大切な人を想う」「信念・軸をもってMissionを完遂する」「いつまでも冒険心を忘れない」など、観測隊員との対話から生まれたWell-beingのエッセンスが豊かな言葉で綴られていました。



▲ 南極授業の様子



▲ 南極授業後の記念写真

4 南極という「魅力的な教材」

南極は学術的に驚くほど多面的なコンテンツを備えています。昭和基地は1957（昭和32）年の国際地球観測年を契機に設立され、以来70年にわたって日本の科学観測の拠点であり続けてきた歴史があります。降水量や年間平均気温などの気候、地球における絶対的位置としても特徴的です。そして南極大陸はいかなる国の領土にも属さず、1959年に採択された南極条約のもとで平和目的のみに使用されています。

軍事活動の禁止、科学的調査の自由と国際協力、領土権の凍結、この条約の存在は、平和な国際秩序のあり方を考える上で最良の具体例です。



▲ 弁護士の方と南極条約を分析する

さらに南極での知見は、気候変動の解明や宇宙における研究にも転用されており、地球の現在と人類の未来を同時に考えることができる希有な場所でもあります。

南極での経験、観測隊の方々との対話・協働、そして南極授業は生徒だけではなく、私自身の「時間・場所・空間」「変化」「希少性」「環境」「持続的な幸福」という概念を問い直す機会となりました。

日本の南極観測70年という節目の年に、この体験を報告できることを心からうれしく思います。「南極」という魅力的なコンテンツが、皆さんの教室での学びを豊かにするための一つのきっかけになれば幸いです。

● 南迫 勝彦（みなみざこ かつひこ）

広島県立広島観智学園中学校・高等学校教諭。第65次南極地域観測隊に同行者として2023～2024年に参加。帰国後は広島県を中心に南極に関するアウトリーチ活動を展開中。



社会問題の背景を 構造的に捉える学習展開

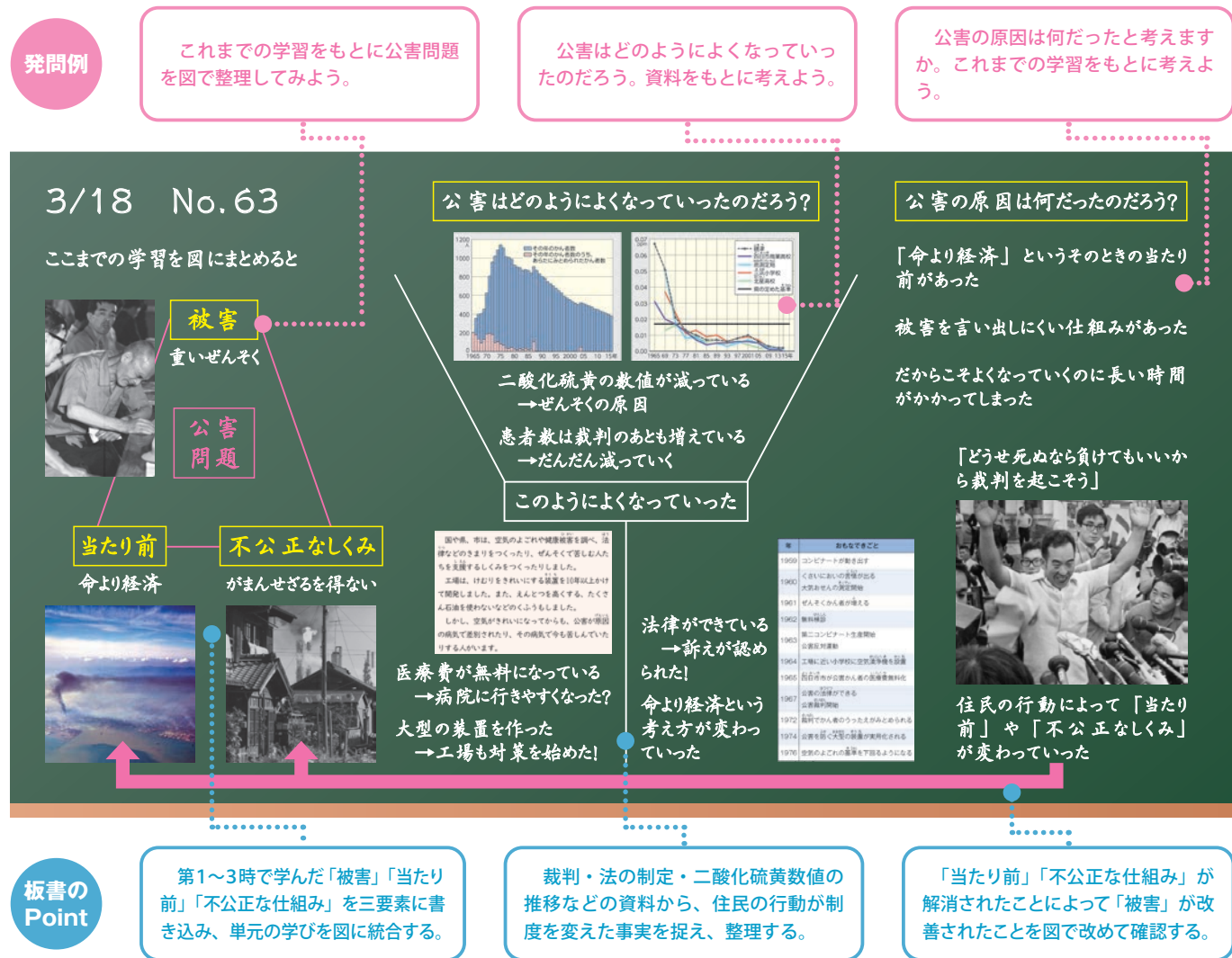
●兵庫県尼崎市立武庫南小学校 川向 雄大

社会科における公害学習の展開には、次のような課題がある。「かわいそう」と被害への共感に留まったり、特定の誰かに原因を押しつけたりする展開になりがちである。その結果、「なぜすぐに誰も止められなかったのか」という問いには答えられず、問題の背後にある社会構造は見えないままになる。これは、筆者が実践を重ねる中で感じてきた課題でもある。

このような課題を乗り越えるために、本単元ではヨハン・ガルトゥングの「暴力の三角形」を教材化の軸に据えた。直接的暴力（被害）・文化的暴力（当たり前）・構造的暴力（不公正な仕組み）の三要素を用いて、四日市ぜんそくを事例として、目に見える被害の背後にある社会通念と不公正な仕組みが連鎖する構造を捉えることをめざした実践である。

単元（全5時間）は、直接的暴力・文化的暴力・構造的暴力の三要素を段階的に積み上げ、第4時に「暴力の三角形」として統合しながら解決の過程を見取り、第5時に現代問題へ転移する構成である。

本稿では第4時を紹介する。それまでに学んだ三要素を図に統合したうえで、住民の行動が裁判を通じて当時の価値観を転換させ、社会の不公正な仕組みが少しずつ改善されていったことを捉える。めざす姿は、公害の原因を一面的に捉えるのではなく、「被害」「当たり前」「不公正な仕組み」の三要素が連鎖する社会の仕組みとして語るとともに、関係機関の協力によって構造そのものが変わっていったこととして改善の過程を捉えることができる姿である。



本時の展開例

児童の活動と内容

⌚ …配分時間

教 …教師の発問・指示・説明例

児 …予測される児童の発言

- ① これまでの学習をもとに公害問題を「暴力の三角形」で整理する。 ⌚10分
 - 教 これまでの学習をもとに公害問題を図で整理してみよう。
 - 児 「被害」は、ぜんそくで苦しんだことだと思う。
 - 児 「当たり前」は、命よりお金のほうが大事という考え方だ。
 - 児 「不公正な仕組み」は、工場で働いているから言い出せない関係だ。

指導上の留意点

- 第1～3時で学んだことが三角形のどの要素にあたるかを、まず個人でノートに書かせてから全体で共有する。
- 三要素が出揃ったところで「どれか一つを取り除けば、公害は起きなかったか？」と問い返し、三角形の連鎖構造を確認する。

学習問題 公害はどのようによくなっていったのだろう？

- ② 公害問題の解決の過程について資料をもとに調べて自分の考えをもち、クラスで話し合う。 ⌚25分
 - 教 四日市市の空はなぜ、こんなにきれいになったのでしょうか。
 - 児 工場をなくした。法律ができた。
 - 教 資料をもとに、公害はどのように改善されたのかを調べましょう。
 - 児 公害の原因でもある二酸化硫黄の数値が減っている。
 - 児 裁判にも長い時間がかかった。住民が諦めなかったから。
 - 児 法律ができて、経済優先ではなくなっていった。
 - 教 この解決の過程は「暴力の三角形」のどの要素に働きかけたのでしょうか。
 - 児 裁判は「不公正な仕組み」を変えた。
 - 児 法律ができて「当たり前」も変わった。
 - 児 住民の行動をきっかけに変わっていった。

- 55年前と現在の四日市市の空の写真を比較して提示し、解決のきっかけへの見通しをもたせる。

- ③ これまでの学習をもとに、公害の原因について自分の考えをまとめる。 ⌚10分
 - 教 公害の原因は何だったと考えますか。これまでの学習をもとに考えましょう。
 - 児 「命よりお金」という当たり前と、言い出せない仕組みの三つが重なっていたから起きた。
 - 児 もっと早く公害はなくなっていたかもしれない。でも、それが難しい仕組みになっていた。

- 二酸化硫黄の数値推移、四日市公害に関わる年表、法律の制定についての資料を読み解き、解決を社会の仕組みの転換として見取るよう促す。

- ①で板書した「暴力の三角形」を参照させながら、解決の過程がどの要素に働きかけたかを全体で整理する。「当たり前」と「不公正な仕組み」の変化に着目させることで、住民の行動が構造そのものを変えたことを実感させる。

- 「被害」「当たり前」「不公正な仕組み」の三要素を着目してふり返りを記述させる。単元を通じて積み上げてきた言葉を使って、公害の構造を自分なりに説明できているかを見取る。

- 当時の社会の仕組みとして公害の構造を語れているかどうかを評価の観点とする。

本時の目標

第1～3時で学んだ「被害」「当たり前」「不公正な仕組み」を「暴力の三角形」に統合し、住民の勇気ある行動が価値観と仕組みを変えた解決の過程を理解するとともに、公害の原因と解決を三角形の枠組みで説明することができる。

本時の評価

〈思考・判断・表現〉

ふり返り記述において、公害の原因と解決を「被害」「当たり前」「不公正な仕組み」の三要素から構造的に説明できているかどうか。



歴史的分野

生徒主体の社会科学学習の追究

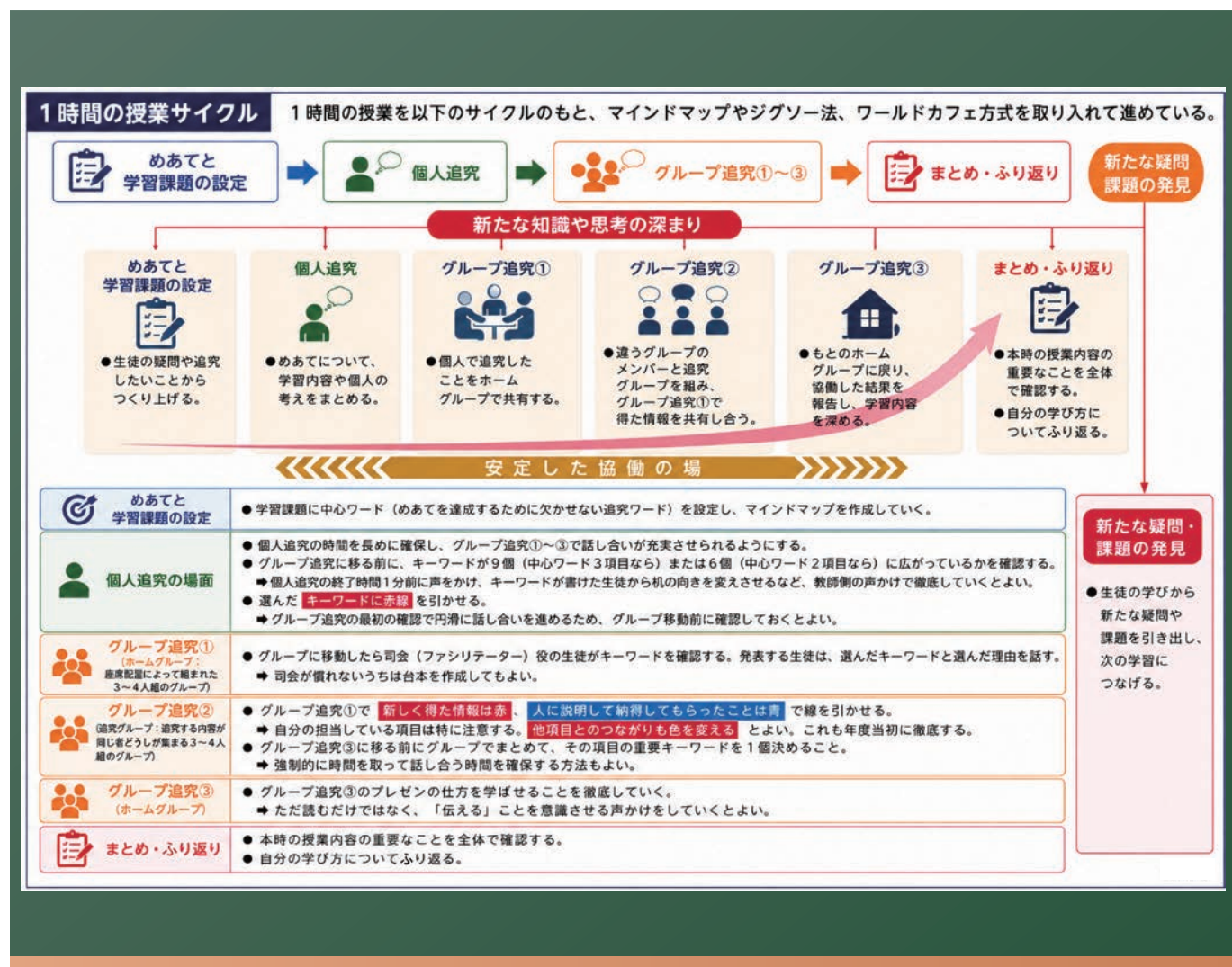
●愛知県知多市立八幡中学校 皆川 幸紘

本校社会科では、どの教師が授業を担当しても、生徒どうしが学び合いながら主体的に課題を解決する学習を支援できるよう、社会科三分野において「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業サイクルを共通化している。その中核となる考え方は、生徒が自ら課題を追究し、教師はその学びを支援する立場に立つということである。教師が一方的に知識を伝達するのではなく、生徒が自ら考え、仲間と対話しながら学習を進める過程を重視し、教師は助言者・支援者として学習活動を支える役割を担うのである。

そこで本校では、社会科三分野においてマインドマップ風ノート（以下、マインドマップ）、ジグソー法、ワールドカフェ方式を取り入れ、協働的な学習を基盤とした授業づくりを進

めてきたところである。本稿では、第2学年歴史的分野「中世の日本と世界」「元の襲来と鎌倉幕府—ユーラシアの帝国と御家人の奮闘—」における実践について紹介することとする。

マインドマップは、中心となる主題から関連するキーワードや考えを放射状に広げながら思考を整理していく手法である。本実践では、その考え方を取り入れたマインドマップ風ノートを活用した。生徒は話し合い活動の前に、資料から読み取った事実や考えを可視化し、自らの考えを整理する。この活動を継続することで、一人ひとりが根拠をもって考えを表現できるようになり、その後の対話や協働的な学習の充実につながっていくものと考え、実践を行った。



本時の展開例

生徒の活動と内容

⌚…配分時間 生…予測される生徒の発言

① 本時のめあて、まとめ方、学習課題をつかむ。⌚10分

なぜ元軍をしりぞけたのに、鎌倉幕府はおとろえていったのか、説明しよう。

まとめ方

鎌倉幕府がおとろえたのは～だから。

学習課題

A：元の襲来にどう対応したのだろう？

B：なぜ幕府のおとろえにつながったのだろう？

② 学習課題について追究する。⌚30分

(1) 個人：A・Bの中心ワードから三つ程度キーワードを出す。

(2) ホームグループ：A・B・ファシリテーターの三つに役割分担をする。

○ファシリテーターが中心となり、個人追究で考えたキーワードを発表し、マインドマップを作成する。

予想されるキーワード

生 A：元の襲来のキーワード

・北条時宗・集団戦法や火薬・苦戦

生 B：幕府のおとろえのキーワード

・恩賞・御恩と奉公・信用を失う・独裁に対する不満

(3) 追究グループ：担当の中心ワードについて班で追究する。

(4) ホームグループ：ファシリテーターが中心となり、追究グループでの学びを共有し、マインドマップを作成する。

(5) ホームグループ：「めあて」に対する考え（まとめ）を協働して練り上げる。

○班ごとに本時の重要キーワードを三つまで選択し、どのキーワードを使ってまとめるか話し合う。

予想されるキーワード

生・恩賞・御恩と奉公・信用を失う

③ 本時のまとめをする。⌚10分

生 2度も元軍をしりぞけたものの、鎌倉幕府は御家人に対して恩賞を十分ににあたえることができず、御恩と奉公の関係が崩れたことで信用を失い、おとろえていった。

指導上の留意点

・文永の役、弘安の役に関する資料を提示し、生徒に「兵力に大きな差があったにもかかわらず、元の大軍を追い返したから、鎌倉幕府の政治は安定しただろう」と思わせてから「鎌倉幕府は滅亡に向かった」資料を投げかけることから個人の問いを考えさせる。

・ペアで相談させた後、全体で本時のめあてと学習課題を考え明示し、共有する。

・本時のめあてに対するまとめ方を即時的に確認することで、協働の視点を明確にする。

・波線部を学習問題の中心ワードとし、板書する。

・中心ワードから各自が出したキーワードを班で発表させ、他の生徒は参考にしながらマインドマップを作成する。

・各グループの様子を巡視して、以下の視点が不足していれば、着目するように促す。

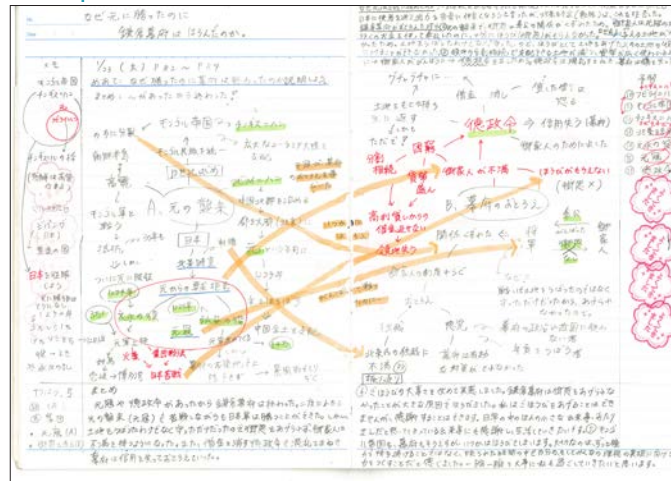
A…幕府軍は元軍の集団戦法や火薬に苦戦した。

B…幕府は御家人に恩賞を十分にあたえることができず、御恩と奉公の関係が崩れた。

・学習に対する即時的な形成的評価と、学習状況を可視化する声かけを多めに行うことで、対話が円滑に行えるようにする。

・班員から得た学びを赤、班員に伝えた自己の考えを青線でノートに記入させることで、協働の学びの足跡を残させる。

★生徒のノート例



本時の目標

なぜ、2度も元軍をしりぞけたのに、鎌倉幕府はおとろえていったのか、多面的に考えることができる。

本時の評価

＜思考・判断・表現＞

御恩と奉公、恩賞などのキーワードを2つ以上選んで、2度も元軍をしりぞけたのに、鎌倉幕府がおとろえていった理由について、自分の考えをまとめている。



今回は、『中学社会 歴史的分野』に掲載されている
 国宝修理装演師連盟専務理事で、修理工房宰匠株式会社代表取締役の
 宇都宮正紀さんにお話を伺いました。

装演師の仕事とは？

最近は、装演師についてテレビなどで取り上げていただけることも増えましたが、全国的に美術工芸品の修理が民間でなされていることはまだほとんど認知されていない気がしますので、教科書に取り上げていただけるのは非常に有難いことだと思っています。

欧米では教育の一環として、美術館や博物館に子どもたちが大勢来て、修理現場の仕事を知る機会が多々ありますが、日本ではほぼありません。日本において国宝の前で先生が授業をしているところを見たことはありませんが、ヨーロッパに目を向けると、例えば、リオタールの絵の前で、「これ何飲んでいると思う？」「ホットチョコレート！」のような啓蒙的な教育がなされています。

連盟ができた経緯は、もともとは表具屋の集まりだったものが1995（平成7）年に国の選定保存技術保持団体として認定されました。修理をする表具屋の流れから、修理に特化した工房の集まりとして連盟が成立しました。

ここで働いている人は、九州国立博物館の職員ではなく、修理工房宰匠という会社の社員になります。実際に働いている人は、それまで絵を描いていた人、私もそうですが保存科学を学んだ人、歴史を勉強していた人の大きく三つぐらいに分けられます。

採用するのは年に一人か二人です。根気のいる作業ということもあり、例えば大学4年生のときにアルバイトにきてもらうなどして、続けられるかどうかを確かめさせて



いただいています。およそ30年前までは男社会で、師匠と弟子の厳しい環境でした。現在は、18人いる中で男性は4人です。女性の働きやすい職場なのかもしれません。とても静謐な環境下で根気のいる仕事ですが、10時と15時の休憩時間には、大変にぎやかになります。このメリハリも大切だと考えています。世界に目を向けると、文化財関係の仕事に携わっているのは、およそ7割が女性です。ヨーロッパで博物館などに訪問して館長にご挨拶すると、ほぼ女性だという印象です。

そもそも装演とは？

「装演」という言葉自体は、奈良時代の正倉院文書にも出てくる言葉です。「装」は装うこと、「演」は染めるという意味があります。その正倉院文書には租調庸の「調」になるのですが、装演人として紙を納めましたというような文章が残っています。その他、巻物を作る人のことなどを装演人と言っていたようです。そして現代の言葉として表具師がありますが、その人たちはいわば美術品を装うのに特化した人、それと比べて我々の仕事は修理を中心としていることから、表具師と区別するために「装演」という言葉を用いて先達たちが装演師と名付けたそうです。

今では、装演文化財と言えば、表具や卷子、襖や屏風といった障壁画などを表す言葉として使われていて、専門家の中では装演文化財という言葉は標準化されています。

接着剤についてのヒミツ！

接着剤について、我々は何を使っていると思いますか？もちろんボンドは使っていません。

歴史と
掘り下げる

文化財を守り伝える仕事

私たちは、どうして数百年前から千年以上も前につくられた文化財を目にすることができるのでしょうか。そのなぞを解いていきましょう。

東塔は、これまでも数多くの修理を重ねてきましたが、今回は、いったんすべての部材を解体し、必要な修理をほどこして組み立て直す方法がとられました。また、修理にあたっては、水煙などは新たに作り直ししましたが、それ以外はできる限り今の材料を残し、現状を維持する方針のもと、2021（令和3）年に保存修理が完了しました。

九州国立博物館の取り組みに学ぶ

有形文化財（美術工芸品）の保存修理

自然素材からできた日本の文化財は、少なくとも50年から100年に一度は、修理が必要になります。2005（平成17）年にできた九州国立博物館は、貴重な文化財を展示する一方で、九州地方の文化財を中心に数多くの文化財の修理を手がけてきました。

文化財の修理とは、具体的にどのようなことをするのでしょうか。紙や絹でつくられた文化財の保存修理を行う装演師をたばねている国宝修理装演師連盟の理事にうかがいました。

文化財修理の大きな流れと記録

1. 文化財の個人だて場所の調査と記録
2. 修理方針の検討
3. 修理
4. 報告書の作成

国宝修理装演師連盟理事の方の話

文化財の修理は、悩んでいるところを徹底的に調査することから始まります。必要な修理を的確に、テストを重ね、確信を得て初めて修理に取りかかります。失敗は許されません。文化財修理には、伝統的な技術が用いられます。九州国立博物館はそれだけでなく、調査段階で最新の機器を使用するほか、美術史や歴史、保存科学などの研究者と修理技術者が意見をかわし、それぞれの専門知識を生かして修理にあたることも特色です。私たち文化財修理技術者の仕事は、保存を第一と考えて、50年後、100年後へと文化財を伝えていくことです。手先の技術はもちろんですが、経験を重ねながら文化財をみる目を養い、日々同じことをくり返すのではなく、常に自らを高めたいと思っています。



▲ 絵具層の剥落止作業

一番よく使うのは小麦のデンプン糊です。絵具には膠が用いられています。もともと日本画には、主に鉱物をすりつぶした顔料が使われています。例えば白なら蠣の殻をすりつぶしたものです。つまり無機物が使われています。それに膠で練って混ぜて塗っています。小麦デンプン糊をなぜ使っているかということ、貼って接着できるうえ、取り外せることが大事だからです。オリジナルの絵はどんどん朽ちていきます。ではどのように残してきたかと言えば、オリジナルの絵を支えるために裏に貼る紙を取り替えることによって残してきました。ですので、いずれまた取り替えなければならないときがきます。つまり、再修理ができる可逆性のある接着剤を使わないといけないのです。伝統的な技術と材料がなくなると、我々の修理はできなくなってしまうのです。



▲ 古文書の補修（濃嵌）作業

先生方へお願い

是非、この仕事をもっと知っていただいて、職業の選択

歴史と
掘り下げる

文化財を守り伝える仕事

私たちは、どうして数百年前から千年以上も前につくられた文化財を目にすることができるのでしょうか。そのなぞを解いていきましょう。

東塔は、これまでも数多くの修理を重ねてきましたが、今回は、いったんすべての部材を解体し、必要な修理をほどこして組み立て直す方法がとられました。また、修理にあたっては、水煙などは新たに作り直ししましたが、それ以外はできる限り今の材料を残し、現状を維持する方針のもと、2021（令和3）年に保存修理が完了しました。

九州国立博物館の取り組みに学ぶ

有形文化財（美術工芸品）の保存修理

自然素材からできた日本の文化財は、少なくとも50年から100年に一度は、修理が必要になります。2005（平成17）年にできた九州国立博物館は、貴重な文化財を展示する一方で、九州地方の文化財を中心に数多くの文化財の修理を手がけてきました。

文化財の修理とは、具体的にどのようなことをするのでしょうか。紙や絹でつくられた文化財の保存修理を行う装演師をたばねている国宝修理装演師連盟の理事にうかがいました。

文化財修理の大きな流れと記録

1. 文化財の個人だて場所の調査と記録
2. 修理方針の検討
3. 修理
4. 報告書の作成

国宝修理装演師連盟理事の方の話

文化財の修理は、悩んでいるところを徹底的に調査することから始まります。必要な修理を的確に、テストを重ね、確信を得て初めて修理に取りかかります。失敗は許されません。文化財修理には、伝統的な技術が用いられます。九州国立博物館はそれだけでなく、調査段階で最新の機器を使用するほか、美術史や歴史、保存科学などの研究者と修理技術者が意見をかわし、それぞれの専門知識を生かして修理にあたることも特色です。私たち文化財修理技術者の仕事は、保存を第一と考えて、50年後、100年後へと文化財を伝えていくことです。手先の技術はもちろんですが、経験を重ねながら文化財をみる目を養い、日々同じことをくり返すのではなく、常に自らを高めたいと思っています。

▲ 歴史_p.58-59_ 国宝修理装演師連盟理事の方の掲載ページ

の一つとして子どもたちが目指してくれとうれしいです。子どもたちにはワークショップもしています。昨年は佐賀県武雄市で「古文書を補修してみよう」という内容で開催しました。ワークショップが始まると、子どもたちは集まって興味津々に作業をしています。如何せん知られていないので、先生方からは是非アナウンスしていただきたいと思います。特に九州国立博物館ではバックヤードツアーがあり、作業室の目の前まで来られますので、授業だったり、修学旅行における一つの見学先に入れていただいたりして、少しでも知っていただける機会を作っていただけると有難いです。仕事自体はとても魅力的でおもしろいです。社員も皆、この仕事が好きで集まっています。この仕事は引き出しが必要な仕事なので、80歳になっても元気であればできる仕事です。全国に140人しかいない狭き門ですが、是非こういう仕事があるということを先生にも小・中学生にも知っていただきたいと願っています。

● 宇都宮 正紀（うつのみや まさき）

一般社団法人 国宝修理装演師連盟 専務理事
 修理工房 宰匠 株式会社代表取締役
 博士（文学）。書画文化財修理技術者。
 1995年より国宝や重要文化財を初めとする
 絵画や書跡の保存修理に携わるほか、保存
 修理技術の研究開発を進めるとともに、普
 及活動や後進の育成、東アジアや欧米を中
 心に国際交流にも取り組んでいる。



撮影：神田 綾香

●千葉県市川市立信篤小学校 鈴木 雄介



市川駅から南東側を見下ろす

はじめに

私が以前勤務していた千葉県市川市立大和田小学校は千葉県北西部にあり、江戸川を越えると東京都という地域である。学区の北側には千葉



●人口	501,388人 (2026年7月31日現在)
●面積	56.39km ²
●訪問時期	2026(令和8)年4月
●訪問目的	教材研究
●アクセス	J R 総武線本八幡駅徒歩10分、都営地下鉄新宿線本八幡駅徒歩15分

街道(国道14号)があり、南西側には江戸川が流れている。

約400年前まで、江戸川は太日川と呼ばれ、渡良瀬川の水を東京湾に流す川だった。徳川家康が行った「利根川東遷」により流れが変わり、江戸川は誕生した(現在の形になった)。現在は、千葉県野田市付近で利根川から分かれて南下し、市川市の西側を通り、東京湾に流れている。大和田小学校の児童にとって江戸川は、河川敷で野球をしたり、平成時代は全校遠足で訪問し、異学年と土手の斜面で遊んだりした場所である。また、地域の人々にとっても、江戸川の土手はマラソンやサイクリングコースであり、憩いの場となっている。

学校の所在地である市川市は人口50万人を超え、千葉県内54市町村中4番目(令和8年4月時点)の人口を抱える都市である。学校のある大和田地域も一戸建てやマンション、アパートが並ぶ住宅地であり、約8,000人(令和8年4月時点)が住んでいる。

地名から地域を知る

今回、私が大和田地域に注目したのは、教材研究の一環である。小学6年で歴史学習を始めるにあたり、地域の歴史から学習に入ること社会科が得意な子も苦手な子もおもしろさを感じることができるのではないか、という仮説を立てたからである。

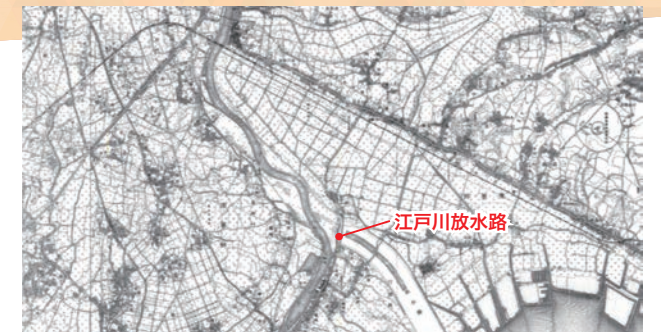
地域の歴史について学習するにあたり、地名に注目してみた。私は「大和田」という地名はどのような由来からつけられたのだろうか、という問いをもった。私は日々の授業で児童に「わからない言葉があれば、まず文字から意味を想像してみなさい」と言っている(もちろん、辞書を使って調べることも伝えている)。そこで、「大和田」の漢字から想像

- ・大きな水田があった。
- ・大和田氏が支配していた。

また、大和田小学校の校章「抱き稲に鳥兜紋」からも考えてみた。



明治36年地理院地図(国土地理院)



大正8年地理院地図(国土地理院)



校章

- ・「抱き稲」「鳥兜」を家紋にしている武将はいるが、公立学校の校章との関連はないだろう。
- ・稲があるから、やはり水田が広がる地域だったのだろう。

これらの予想があっているか、文献等を調べてみることにした。

「大和田」の意味

調べていくと、「和田」という名前には「川が曲がっているところ」という意味があるそうだ。つまり、「大和田」は「川が大きく曲がっているところ」という意味があると推測できる。大和田付近の川というと江戸川がある。しかし、学校から江戸川までは1km以上離れている。また、江戸川の湾曲部とも近くはない。

別の資料を見ると、現在の江戸川下流は約100年前の大正時代に開削工事で作られた部分があると書かれていた。それまでの江戸川は現在の市川市稲荷木のあたりで西に向かい、墨田川へ流れていた。しかし、利根川の洪水対策として、江戸川への流



現在の地理院地図(国土地理院)

量を増やすため、現在の市川市稲荷木から東京湾にかけて流れている部分を新しく開削することにした。これは「江戸川放水路」といい、現在は江戸川の下流として東京湾に注いでいる。そして、この開削工事により、一部の土地が水底に消えている。その一部が「大和田」という地名だったのだ。開削後、「大和田」地名は現在の位置に移動している。つまり、旧大和田の人々が住む土地を離れ、新しい生活の場としたのが現在の市川市大和田ということである。

当時の大和田地域に住んでいた人々はこの状況をどのように感じたのであろうか。残念ながら、今回の調査ではその当時の住民の様子が見える資料に出会うことはできなかった。しかし、慣れ親しんだ土地を離れ、別の場所で暮らしていくことに対して、住民の気持ちは複雑だったであろう。児童には、このような歴史の流れが今の自分につながっているのだという気づきをもってほしい。また、大和田地域だけでなく、

市川市、千葉県と自分が住む郷土に対する愛着を高めていってほしい。

おわりに

今回、私は地名に注目して教材研究を行ってきた。このような活動は地域に対する新しい発見や愛着をもつことにつながった。また、実際に足を運び、古い文献をたどり、問題解決をしていくことは大変おもしろく、社会科教師として教材研究の奥深さを感じることができた。ぜひ、皆さんも勤務校や居住地の地名の由来や地域の歴史に触れてみることをおすすめする。



●鈴木 雄介
(すずき ゆうすけ)

千葉県市川市立信篤小学校 教諭
千葉県授業づくりコーディネーター(令和4～6年度)
日本地図学会第20回教育普及賞受賞
日本文教出版『小学社会5年』教科書著者

ようこそ！ 歴史史料の 世界へ

vol.
43

マッチ売りと貧困

●神戸市外国語大学名誉教授 指 昭博

18世紀末のロンドンの物売り

豆腐屋に金魚売りや焼き芋。街中に行く物売りの姿は、ドラマの中だけの存在になってしまった感もあるが、それでもその売り声は郷愁を誘う。事情はヨーロッパ社会でも同様で、17世紀以来、様々な

物売りの姿が版画などに描かれてきた。掲載したのは18世紀の末にイギリスで刊行された連作版画『ロンドンの売り子の呼び声』の一枚である【写真1】。この連作は、野菜売りや牛乳売り、刃物研ぎなど、ロンドンの通りを生業の場とする人々とその売り声がテーマとなっている。

マッチ売りの母子

さて、ここで描かれているのはマッチ売りの母子である。質素ではあるが身なりもきちんとして清潔感の漂う姿は、郷愁というロマンチックな感情にぴったりである。しかし、「マッチ売り」とはどういった職業なのだろう。手にしているマッチをよく見ると、かなり柄が長くて太く、箱にも入っていない。我々に馴染みのあるマッチとは違ったように見える。

実は、現在のような摩擦によって発火するマッチが発明されたのは19世紀になってからで、この版画が描かれたころにはまだ存在していなかった。ここで描かれている「マッチ」は、暖炉などからパイプやランプなどに火を移すための、先端に硫黄を塗って火付きをよくした「付け木」といったほうがよいものである。

しかし、付け木のような安価な品を売り歩いて日々の糧を得ることができたのだろうか。手元にあるマッチがすべて売り切れたとしても、たいした稼ぎにはならないだろう。この疑問への答えのヒントになるのが、別のマッチ売りの図に添えられた呼び声の内容である【写真2】。乳飲み子を抱いた母と子が唱えるのは、

「奥様、穏やかな火付きのマッチはいかがですか？ 哀れな嘆きを込めて、貧しい女と子どもがお願いします。奥様、どうかマッ

チを半分でもお買い求めください。貧者に恵んでくだされば、天国は奥様を祝福するでしょう」物売りというより、明らかに恵みを乞うている。子どもを連れているのも、同情を引くためだろう。実際、19世紀初めに刊行された、ロンドンの物売りについて述べた書物ではマッチ売りを物乞い同様の存在であると記している。

工業化社会のベールの裏に

なぜ物乞いがマッチ売りなのか？ 名探偵ホームズ物語の一つに、施しへのお礼にマッチ1本を渡ししながら物乞いを行う人物が登場する（コナン・ドイル『唇のねじれた男』）。イギリスでは物乞いは犯罪とされていたので、マッチを渡して「商行為」という建前をとり、逮捕されないようにしていたのである。



MATCHES, PLEASE TO WANT ANY MATCHES, MA'AM.
‘Please want any Matches, Ma'am?’—meekly and mild,
In piteous plaint ask poor woman and child:
‘Do, Ma'am, buy a haporth of Matches, pray do,
And blessing the poor, Ma'am, so Heaven will bless you.’

写真2 「マッチ売り」『サム・シンタックスのロンドンの呼び声』（1820年初版）より

チャップブックと呼ばれる庶民向け小冊子に掲載された手彩色木版画。「庶民向け」とされるが、識字率が低かった当時、購入層はそれなりの階層であった。

当時、工業化が進展する中で、格差が広がり、貧困の問題は深刻になっていた。しかし、マッチ売りのように、建前上は就労者とみなされ、救済の対象から外されていた人々の中にも、日々の生活がままならない人々が多数いたことがうかがえる。教科書にも登場する貧しい労働者のさらに下にはこうした人々の存在があった。歴史を探究する際、こうした絵を顔面通りロマンチックな風俗資料として受け止めたのでは、歴史の陰の部分は見えてこない。悲惨な社会の現実を郷愁へと変換した画家や版画の購買層の「まなざし」も問われる必要がある。陰を隠している幾重ものベールを剥がしてゆくことで、全く違う世界が見えてくるだろう。



写真3 ウィリアム・M・クレイグ画「マッチ売り」（1802年）手彩色小型銅版画

貧しいマッチ売りの少年が履く靴はつま先が破れて、足先が見えている。

●指 昭博（さし あきひろ）

神戸市外国語大学名誉教授
専門分野 / 西洋史

主要著書 / 『イギリス宗教改革の光と影』ミネルヴァ書房、2010年、『図説 イギリスの歴史 [増補改訂版]』河出書房新社、2025年『図説 イギリスの文化史』河出書房新社、2025年など



平等観はどう変わるのか —旧警備業法違憲判決から考える—

●同志社大学大学院司法研究科 教授 松本 哲治

1. はじめに - 14 件目の違憲判決の意味

2026（令和8）年2月18日、最高裁大法廷は、旧警備業法の「欠格条項」を違憲とする判決を言い渡しました。被保佐人であることを理由に、警備業に従事することを一律に認めないとしていた規定が、憲法22条1項（職業選択の自由）および14条1項（平等原則）に違反するとされたのです。

本判決は、最高裁として14件目の法令違憲判決に当たります。すでに当該規定は2019年の法改正で削除されているため、「現行法」を違憲としたものではありません。しかし近年、性別変更特例法の要件（2023年）や旧優生保護法（2024年）をめぐる違憲判断が続いていることを踏まえると、最高裁が違憲審査権の行使において、一定の積極性を示している流れの中に位置づけることができます。

本件では、軽度の知的障害のある当事者が、実際にはその当事者なりに問題なく勤務していたにもかかわらず、成年後見制度（保佐）の利用を理由に2017年に退職を余儀なくされました。保佐人や警備業というものは教室の生徒からは遠い存在かもしれませんが、当事者の視点に立つ想像力が、憲法の基本的人権の理解には重要です。

下級審は当初から違憲であったとし国家賠償も認めましたが、最高裁は、適用時点での違憲性は認めつつも（この点は15人全員一致）、当初は合憲であったとし、賠償責任は否定しました（この点は5人の反対意見がある）。

では、同じ規定が「ある時点から違憲になる」とはどういうことなのでしょう。



2. 「制度の流用」は許されるのか

本件の出発点は、成年後見制度という本来は本人を支援するための仕組みが、職業からの排除という形で使われた点にあります。

年	内 容
1982	警備業法に準禁治産者等の欠格事由
2000	被保佐人制度の導入
2007	障害者の権利に関する条約の署名
2011	障害者基本法の改正
2013	障害者差別解消法の制定
2014	障害者の権利に関する条約の批准
2016	成年後見制度の利用の促進に関する法律が制定・施行
2017	本件当時者の退職
2018	本件提訴
2019	本件欠格条項の廃止
2026	旧警備業法の欠格条項の違憲判決

▲ 成年後見制度の概略年表

ここで参考になるのが、2013（平成25）年の東京地裁判決です。この判決は、成年被後見人から選挙権を奪っていた公職選挙法の規定を違憲としました。判断能力に関する制度を、そのまま政治参加の制限に「流用」することは許されないとされたのです。

今回の判決は、この考え方が職業の場面にも及ぶことを示しました。

つまり、「ある制度を利用している」という属性だけで権利を制限してよいのかが問われたのです。

「ある制度」は、本来、当事者の保護のための制度であることにも注意しなければなりません。

3. なぜ「最初から違憲」ではなかったのか

興味深いのは、最高裁が本件規定を「当初から違憲」とはしなかった点です。

ここで鍵となるのが、「社会的な信頼」という観点です。最高裁は、制度が設けられた当時には、警備業務の安全性に対する社会的懸念が強く、判断能力に制約のある者を一律に排除することにも相応の合理性があったとしました。

警備業は人の生命・身体・財産を守る職務です。その担い手に対する社会の信頼を確保するという観点からすれば、当時の法制度も理解できないわけではありません。しかし、その「合理性」は永久に続くものではなく、社会の認識が変われば、合理性の評価も変わると、本判決は考えています。

4. 平等観の変化がもたらしたもの

では、何が変わったのでしょうか。

最高裁が指摘するのは、障がいをめぐる考え方の転換です。2006年の障害者権利条約の採択、その批准に向けた国内法の整備（障害者基本法改正、差別解消法など）を、判決は、「社会における障害の捉え方の変化等を受けて、福祉や保護を中心とした障害者施策を法的な権利の保障を中心とするものへと転換していく流れを反映させたもの」と受け止めます。

その結果、「障害者を取り巻く社会や国民の意識の変化が進み」「労働者について障害を理由とする差別が禁止されるべきであるとする考え方が確立するに至った」というのです。

本判決は、この流れを踏まえ、遅くとも2017年の時点では問題の規定を維持する合理性は失われていたと判断しました。

ここに、「合憲だったものが違憲になる」というダイナミズムを見ることができます。

●松本 哲治（まつもと てるし）

主要著書『憲法I総論・統治（第3版）』『憲法II人権（第3版）』（いずれも共著、有斐閣、2022年）、『経済的自由』矢野常寿他編『総点検日本国憲法の70年』（岩波書店、2018年）、『一部違憲判決と救済』土井真一編著『憲法適格解釈の比較研究』（有斐閣、2018年）日本文教出版『中学社会』教科書著者



実は、最高裁が、事情が変わったためとして、元の判例を変更せずに憲法判断の結論を変更する例は、とくに近年多く見受けられます。上述の性同一性障害の件もそうですし、婚外子の相続分（2013年）も同様です。また、違憲判決があるものでも、当初は合憲だったとされる例も多いです。再婚禁止期間（2015年）や国籍法（2008年）の事例がそうです。

5. 「変わる憲法」を学ぶ

本判決は、憲法について、人権について考える上で非常に示唆的です。素材となった事例は、職業選択の自由と障がい、障がいと差別という今日的な協働の課題と直結しています。そして、平等原則が、社会の価値観と深く結びついていることが具体的に示されました。憲法判断が固定的なものではなく、社会の変化の中で見直されるということです。

6. おわりに - 「見直す力」の重要性

最高裁がこのような判断枠組みを示した意味は小さくありません。憲法を解釈する、社会的に正しいということは何かを考えるということは、既存のルールをそのまま受け入れるということではありません。それが妥当かどうかを考え直す力を身につける必要があります。本判決は、そのための格好の素材であるでしょう。

* なお、民法の成年後見制度については、今年の通常国会で大幅な改正が成立し、保佐は、後見・補助とともに補助に一元化され、個別的・柔軟な支援制度へと再編されました。「保佐」というラベルで職業選択の自由を制限する発想は、民法側からもその基盤を喪失することになります。

宗實先生の教科書活用術

見開き、全部使うの？



● 宗實 直樹 (むねざね なおき)

桃山学院大学 准教授
兵庫県の公立小学校、関西学院初等部を経て現職。
著書『教科書を網羅しない授業をつくる』東洋館出版社発行、『社会科「問題解決学習」授業デザイン』明治図書出版発行他多数。

社会科の教科書を開くと、見開きいっぱい、いろいろな情報が並んでいます。本文、写真、地図、グラフ、表、吹き出し、学習問題、活動の指示。どれも大切に見えてきます。そうすると、つい思うことが「このページ、全部扱わないといけないのかな？」ということです。

まじめな先生ほど、本文を読み、写真を確認し、グラフを読ませ、吹き出しにも触れ、活動もさせようとします。しかし、気づけば教師の説明が多くなり、子どもがじっくり考える時間が少なくなっている…。そんな経験はないでしょうか。

もちろん、教科書の見開きにあるものは、適当に置かれているわけではありません。写真にも、地図にも、吹き出しにも、それぞれ役割があります。だからこそ大切なのは、「全部を同じように扱うこと」ではなく、まず見開きを少し分けて見てみることです。

例えば、教科書を開き「これは本文」「これは写真」「これは子ども

の気づき」「これは調べるための資料」「これは考えを深めるための問い」と、それぞれのはたらきをとらえます。さらに、一つ一つの構成要素を枠で囲むように、細かく分けてみます。すると、ページ全体が、ただ情報の集まりとしてではなく、学びの流れをもったものとして見えてきます。

次に考えたいのは、それらの構成要素がどのようにつながっているかです。

- ・この写真は、本文のどの部分と関係しているのか。
- ・この吹き出しは、どの資料を見て生まれた気づきなのか。
- ・このグラフは、学習問題を考えるうえで、何を確かめるためのものなのか。

このように見ていくと、見開きの中で「ここは軽く確認すればよいところ」と「ここは子どもと立ち止まって考えたいところ」が少しずつ見えてきます。

教科書を大切に使うことは、見開

きのすべてに急いで目を通すことはありません。むしろ、教科書をよく読むからこそ「この時間は、ここで考えたい」と選ぶことができます。授業前に、一つだけ決めてみてください。

「この見開きで、子どもに一番考えさせたい構成要素はどれだろうか」

一枚の写真かもしれません。一つの吹き出しかもしれません。地図やグラフかもしれません。そこが決まると、発問も変わります。

「何が書いてありますか」だけではなく、「なぜ、この資料がここにあるのでしょう」「この写真と本文をつなぐと、何が見えてきますか」「この吹き出しの子は、何に気づいたのでしょう」

そのような問いが生まれてきます。このような問いから始めると、子どもはやがて、自分の力で「この土地は、気候と地形をどうにかしているのだろう」という、授業の中心となる問いにたどり着いていきます。

教科書の見開きは、終わらせるための一覧表ではありません。子どもが社会について考えはじめるための、「手がかり」の集まりです。

全部を使おうとする前に、まず分けて見る。そして、つなげて見る。そのうえで、どこで立ち止まるかを決める。

それだけで、教科書の見え方は少し変わります。教科書の見え方が変わると、授業のつくり方も、きっと少し変わっていきます。

見開き

● 地図

● 写真

● グラフ

● 吹き出し

● 本文

● 学習問題

● 活動の指示

写真

地図

本文

グラフ

吹き出し

梶谷先生の教科書のネタ

導入ページ「写真で見る○○」は教材の宝庫



● 梶谷 真弘 (かじたに まさひろ)

大阪府河内長野市立東中学校 教諭
公認心理師。授業研究サークル「K I T」代表、支援教育研究サークル「SPEC」代表。
著書『オーセンティックな学びを取り入れた中学校地理授業＆ワークシート』明治図書出版発行他多数。

地理的分野の各節の導入ページ「写真で見る○○」には、授業で使えるネタがたくさんあります。ぜひ、効果的に使い、楽しく、深い学びのある授業をつくりましょう。

1. 問いと資料

「社会科は、問いと資料が命」とよく言われます。それは、よい資料と効果的な問いによって、子ども自身が考える学習になるからです。

社会科の授業は、どうしても教師が教える授業になりがちです。そのような悩みをおもちの先生方は、多いのではないのでしょうか。教科書の資料を使い、効果的な問いによって、子どもが考えて学ぶ授業へ転換しましょう。

①子どもが興味をもち、楽しく学べる入口としての資料

子どもが興味のある題材であったり、「え!?!」「どうして!?!」と驚きや疑問に思ふような資料を扱うと、子どもは自分から学びます。

②学びに向かい、深める問い

いきなり、「なぜ?」「どうして?」と問うても、子どもは学びに向かいません。なぜなら、その問いは「教師の問い」であって、「知りたい」と思う「子どもの問い」になっていないからです。次のような段階が必要です。

第一段階：学びの入口としての問い

「これは何?」「ここはどこ?」などの問いから、興味や意外性をもたせ、学びに向かわせます。

第二段階：学びを深める問い

その後、「どうして、○○なのだろう?」と問うことで、「なんで?」「どうして?」と考えたくなり、学びを深めていきます。

2. 「アフリカ州」を事例として

ここでは、アフリカ州を事例に、単元の導入の一例を紹介します。

p.78,79「写真で見るアフリカ州」にも、授業で使える写真がたくさん載っています。



①ここはどこだろう? (写真の場所を探す活動)

p.78写真5「野生動物の多いサバナ気候の草原とキリマンジャロ山」を提示します。タイトルは隠します。ここでのポイントは、写真の一部分だけ見せることです。

まずは、山の部分だけ見せましょう。すると、子どもは「富士山みたい」のような反応を示します。

次に、写真の全体を提示します。山とゾウという意外性から、子どもは驚きの反応を示します。

そこで、「ここはどこの写真でしょう?」と問います。すると、子どもは「知りたい!」「わきたい!」という気持ちから、いろいろな予想を立てます。

そして、写真9「サハラ砂漠」も提示し、「この2枚の写真は、アフリカ州のどこの写真でしょう?地図

帳に☆印をつけよう!」と指示すると、自分から地図帳を調べ始めます。

追加で、アフリカ州の特徴的な地形の写真を追加すれば、この活動でアフリカ州の地形の概略をつかめます。

②どこの料理だろう? (資料を根拠に考える活動)

p.79写真6「アフリカのさまざまな料理」を、タイトルを隠して提示します。各料理が全面に写る写真があれば、尚よいです。「どこの料理だろう?」と問います。料理の原料だけを伝え、地図帳を参考に考えるように指示します。



子どもたちは、各料理の原料である小麦、とうもろこし、バナナ、雑穀がとれるのはどのような地域なのか、「気候」に着目します。そして、アフリカの気候はどうなっているのか、気候の分布に着目します。

子どもの状況に応じて、場所を選べるように選択肢にしたり、ヒントカードを用意したりすることで、難易度の調節も可能です。

これら2つの活動を通して、アフリカの地形と気候の概略を、教師が教えるのではなく、子ども自ら学び、つかむことができます。

わが郷土「津島市」

愛知県津島市は、名古屋市の西、尾張の南西部に位置し、人口6万弱の街です。ユネスコの無形文化遺産に登録された尾張津島天王祭が行われ、江戸時代までは津島牛頭天王社の門前町として、明治以降は毛織物の工業都市として発展してきた歴史資源豊かなところで、そこでふるさと検定（ご当地検定）を教材化し、津島市民としてのプライド（郷土愛）を高めようと考えました。

「津島の達人ジュニア歴史検定」と「津島の達人ジュニア歴史選手権」

「津島の達人ジュニア歴史検定」は毎年市内の小学校6年生全員が参加する検定で、歴史・文化・観

光だけでなく名物や名産、地域に貢献した人物など、市内の様々な「知」を楽しむ内容となっています。平成22年度に始まり、令和7年度で16年目を迎え、その間に9,000名の子どもたちが受検しました。

「津島の達人ジュニア歴史選手権」は検定を受けた児童や津島の歴史に興味関心をもっている児童を対象として、5・6年生の児童が二人一組となってクイズ形式の選手権へ自主的に参

加します。地域にあるケーブルテレビの開局20周年の記念番組として制作の依頼を受け、平成23年度に始まり令和2・3年度はコロナの感染拡大で中止となりましたが、令和7年度で13回の大会を重ねています。令和元年度までは、同じ小学校の4～6年生3名がチームをつくり、15問の歴史クイズに解答し、上位2チームを優勝・準優勝として表彰しました。4年度からは同じ小学校の5、6年生2名でチームを作り、歴史クイズに挑戦しています。毎年2月第1週の日曜日に津島児童科学館視聴覚室で実施しています。以前東海地区の民放のテレビ番組であった「天才クイズ」のノリで開催しています。令和5年度は19チーム37名、6年度は31チーム62名、7年度は32チーム64名の児童が参加しました。平成26



▲「津島の未来予想図」(ジュニア 津島の達人歴史検定公式テキスト)

年度からケーブルテレビで「津島の達人ジュニア歴史選手権直前ゼミ」をスタートさせ、2週間程度1日2回放映しています。この番組は一般の方にも広く視聴され、郷土史学習に役立っています。

公式テキストの編集作業

平成22年度に郷土史家の方と私とで、一般向公式テキスト『津島の達人歴史検定 尾張津島見聞録』を執筆しました。そのテキストをもとに、23年度に津島の歴史に興味をもっている管内（愛知県あま海部教育事務所）の教職員に呼び掛け、執筆・編集作業を行いました。以来25年度と令和元年度、7年度に改訂版を作成し、現在は4冊目の『津島の未来予想図』というテキストを使用しています。重要語句をゴシック体にし、調べ学習のためにインデックスや年表



▲ジュニア選手権予選会の様子

も付けました。またコラムやエピソードを増やし、歴史読み物として楽しめる内容としてきました。ジュニア検定の模擬試験や子どもたちが作った津島カルタの読み札も掲載しています。

子どもたちの感想から

最近は二十歳の集いの実行委員となったメンバーから、小学校生



▲ジュニア選手権決勝の様子

活の思い出を毎年聞くことにしています。選手権が続いているため、「津島の達人でケーブルテレビに出場したこと」「選手権で決勝まで残ったこと」を話す実行委員のメンバーが必ずいてくれます。

また参加した児童からは「難しい問題が出ましたが、今まで勉強してきた知識を絞り出して問題を解きました。友達と参加でき、津



▲表彰式の様子

島の歴史が好きになりました」「津島の歴史について何も知らなかったけれど、選手権に出ることが決まってから、歴史を知るよききっかけとなりました。もう参加することはできないけど、何回も参加したい気持ちになりました」などの感想がありました。

テキストの改訂では、歴史読み物として楽しいテキストにしていきたいと考えています。

検定・選手権を通して、私たちの街の未来を考えてくれる子どもを育てたいと思います。

●問い合わせ先
津島市教育委員会
〒496-8686
愛知県津島市立込町 2丁目21番地
TEL 0567-24-1111（代表）

信長の台所 津島の達人歴史検定実行委員会(一般向 WEB 検定)

津島市・津島市教育委員会・津島商工会議所
津島法人会・NPO まちづくり津島・海部津島
青年会議所・西尾張 CATV

津島の達人 ジュニア歴史検定・ジュニア歴史選手権実行委員会(小学生)

市社会科副読本研究会（フィールドワーク研修）
公式ジュニアテキスト編集・執筆委員会
ジュニア歴史検定・選手権サポートチーム

▲大人用検定とジュニア検定の関係

教材化のポイント

4 質の高い教育をみんなに

11 住み続けられるまちづくりを

1. シビックプライドを意識した歴史検定・選手権

日本の多くの市区町村では、少子高齢化による地域の活力低下がみられる。津島市は歴史資源が豊かであることを生かしたジュニア歴史検定・選手権を実施し、ふるさとに愛着をもち、関わろうとする「シビックプライド」を児童に育成しようとしている。

また、公式テキストや大人の歴史検定もある。公式テキスト作成や児童・大人用歴史検定とジュニア歴史選手権の実施には、地域の歴史家や教職員、メディアが協力するなど、まち全体で推進している。

歴史検定・選手権で、市民が「津島の達人」をめざすことは、SDGsの4「質の高い教育をみんなに」に関わる。地方創生に向けてまちをあげて持続可能な地域づくりを推進することは、SDGsの11「住み続けられるまちづくりを」に関わる。

2. 歴史資源の理解を通した未来のまちづくり

児童が歴史検定・選手権に参加することは、ふるさとである津島市の歴史資源の理解を通して、未来のまちづくりを考えるきっかけとなる。特に社会科の「歴史と人々の生活」の枠組みの学習と連動させたい。

小学校社会科第4学年の「県内の伝統や文化、先人の働き」で、文化財や年中行事等の歴史資源が地域で継承される意味を考えたい。中学校社会科歴史的分野の「身近な地域の歴史」で、歴史資源が存在した時代の様子を調べ、それらの価値を考えたい。

●永田 成文（ながたしげふみ）

小・中・高等学校の教員、三重大学の教員を経て、現在、広島修道大学教授 専門は社会科教育学（地理 ESD 授業）



日本文教出版 各種資料のご案内

新学習指導要領に向けて

自由進度学習 小学校・中学校の接続 探究学習



元文部科学省教科調査官が解説!



トリセツ!

3・4年 5年 6年



先生のギモンにお答えします!!



授業で使える!板書の書き方

地理 歴史 公民



教科書の悩めるページの板書を徹底解説



新刊!

子どもによる紛争解決と社会科 —他者との対立を乗り越えるために—



編著 埼玉大学准教授 小貫 篤
A5判 160頁 2,200 円 (税込み)

分断の時代に、他者との対話と協働によって対立を乗り越える社会科教育。

分野横断と、小・中・高を通したカリキュラム構想が見えてくる待望の1冊!

こちらからもAmazonの注文サイトへ進めます→



アンケートのお願い

先生のご感想、ご意見を右の二次元コードよりぜひお聞かせください!



本誌に関するお問い合わせはこちら



表紙写真: 五色沼自然探勝路 (福島県) 磐梯朝日国立公園
写真提供: サイネットフォト

社会科 NAVI Vol.44

日文教育資料 [小・中学校社会]
令和 8 年 (2026 年) 10 月 2 日 発行

編集・発行人 佐々木 秀樹

日本文教出版株式会社
〒558-0041 大阪市住吉区南住吉 4-7-5
TEL: 06-6692-1261
FAX: 06-6606-5171

本書の無断転載・複製を禁じます。

CD3441140440

日本文教出版株式会社

<https://www.nichibun-g.co.jp/>

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉 4-7-5
TEL: 06-6692-1261 FAX: 06-6606-5171

東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井 1-2-16
TEL: 03-3389-4611 FAX: 03-3389-4618

九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院 3-11-14
TEL: 092-531-7696 FAX: 092-521-3938

東海支社 〒461-0004 名古屋市東区葵 1-13-18-7F-B
TEL: 052-979-7260 FAX: 052-979-7261

北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似 9-12-1-1
TEL: 011-764-1201 FAX: 011-764-0690